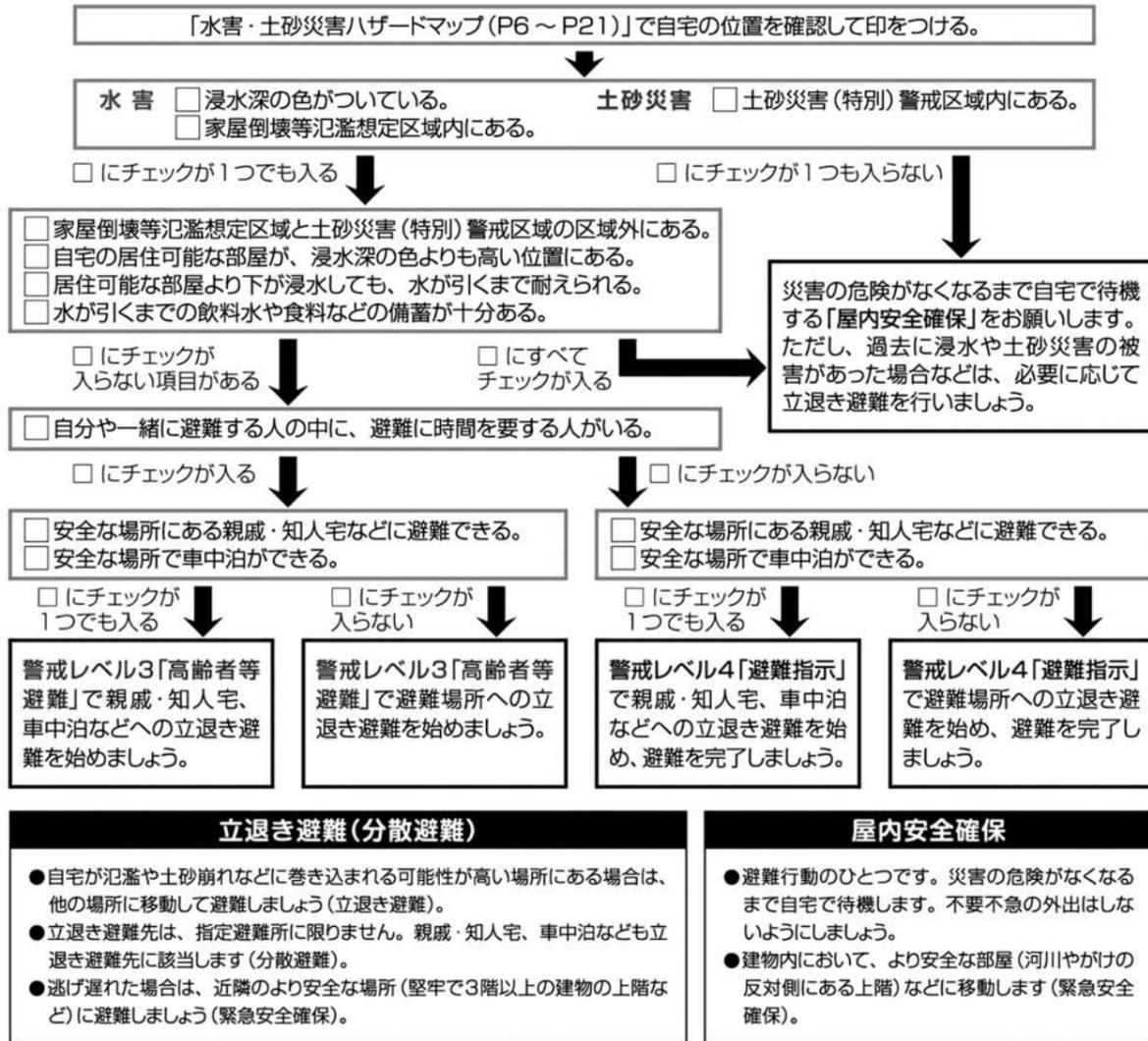


日高市防災ハザードマップを活用しよう

水害、土砂災害、地震等の情報をまとめたハザードマップは、市役所や各公民館、各出張所等で配布しているほか、市ホームページでもご覧になれます。



避難行動を確認しましょう ※該当する項目にチェック☑を入れてください。



マイ・タイムラインを作ってみよう!

マイ・タイムラインとは、大雨や台風で風水害の危険があるときに、家族構成や地域の特性に合わせて「いつ」「誰が」「何を」するかを時系列で一覧表などにまとめておくオリジナルの防災計画です。

風水害は地震と違い予測できる災害です。マイ・タイムラインを作っておくことで、危険が迫ってきたときに落ち着いて行動できます。家族で自分の役割分担を考えて、いざという時に備えましょう。



マイ・タイムライン作成のポイント

ハザードマップを確認する
身の回りに起こりやすい災害リスクを確認しましょう。

避難するタイミングを決める
気象情報や避難情報が避難の準備や避難開始のタイミングを決める目安となります。情報の入手方法(防災行政無線など)も決めておきましょう。

避難する場所を想定する
ハザードマップを確認し、避難する場所を想定しておきましょう。

マイ・タイムライン記入用紙は市ホームページへ

マイ・タイムラインをつくってみよう

埼玉 家のマイ・タイムライン 家族構成 埼玉 太郎 39 埼玉 彩太 5 埼玉 花子 32 埼玉ハト子 70	状況 自宅は浸水想定区域の中で浸水深は最大5.0m 隣町(浸水想定区域外)に姉が住んでいる		
3日前(台風発生) 台風予報 警戒レベル 1 大雨注意報 洪水注意報 警戒レベル 2	2日前 大雨警報 洪水警報 警戒レベル 3 発令 高齢者等避難	1日前 大雨警報 洪水警報 警戒レベル 4 発令 避難指示	0時間前 大雨特別警報 警戒レベル 5 発令 緊急安全確保
〇持ち出し品の準備 〇気象情報確認 〇ハザードマップで避難経路確認 〇姉に連絡 〇川・避難情報チェック開始	〇避難開始	〇家族4人で姉の家に避難完了	〇逃げ遅れた場合 命の危険 直ちに安全確保(少しでも高い所へ)

知っておくべき5つのポイント

- ① 避難とは、「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- ② 避難先は、小・中学校、公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考え、日頃から相談しておきましょう。
- ③ 体温計・消毒液・マスクは、できるだけ自ら携行してください。
- ④ 指定避難場所・避難所が変更・増設されている可能性があります。災害時には防災行政無線(広報塔・市ホームページ)などで確認してください。
- ⑤ 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむを得ず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。

問い合わせ 危機管理課防災・消防担当

市が発信する情報を複数の手段で確実に入手

◆防災行政無線(広報塔)

放送内容は、市ホームページや広報塔聞き直しサービス(0905-3100)でも確認できます。

◆市公式LINE

広報塔の放送内容を市公式LINEで受信できます(詳しくは3ページへ)。

◆ひだか防災メール

広報塔の放送内容をスマートフォン等で受信できます。[add@city.hidaka.saitama.jp]へ空メールを送信するか、下のQRコードから登録しましょう。

◆市公式ホームページ
避難情報や災害への備え等の情報を掲載しています。

◆Yahoo!防災速報アプリ

スマートフォン用「Yahoo!防災速報」で日高市を地点登録すると、防災情報をプッシュ通知で受信できます。

◆緊急速報メール(エリアメール)

災害が発生した際、市内の各携帯電話事業者端末に、市からの避難情報や緊急情報が一斉配信されます。